

大阪商工会議所のスポーツ・ウェルネス 産業振興活動について

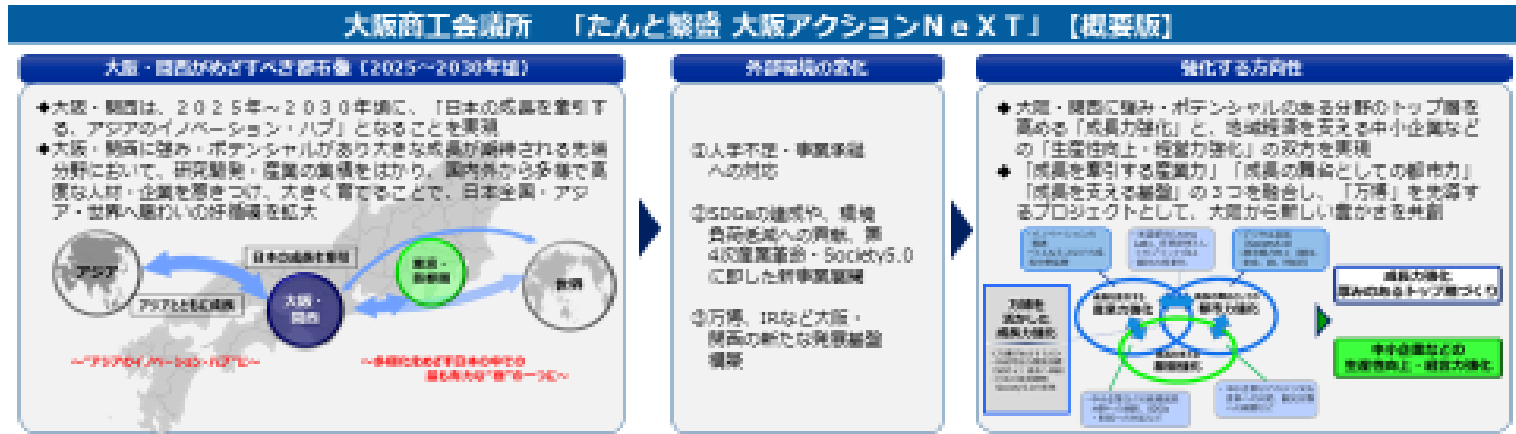
大阪商工会議所

2021年12月3日

大阪商工会議所 スポーツ・ウェルネス産業振興事業

0. 中期計画 戦略分野

大阪商工会議所中期ビジョンの戦略分野に位置づけ、スポーツ・健康・医療のウェルネス分野をシームレスにサポートする。



【1】ウェルネス加速フィールド

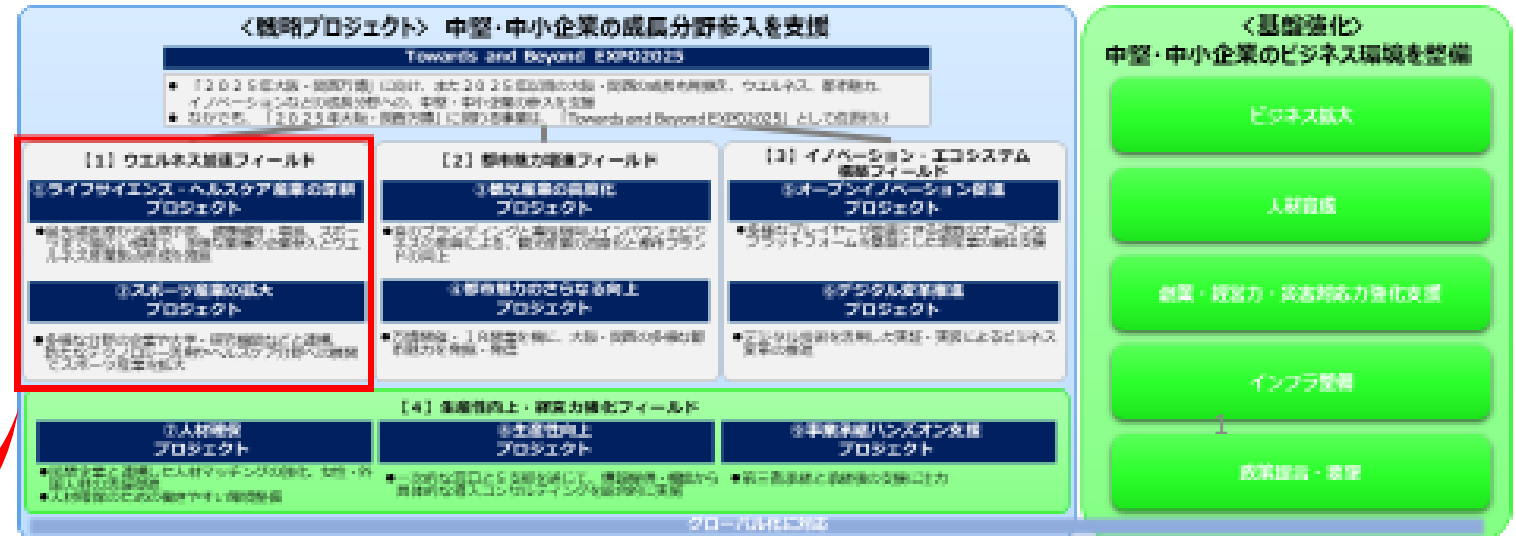
① ライフサイエンス・ヘルスケア産業の深耕プロジェクト

●最先端医療から疾病予防、健康維持・増進、スポーツまで幅広い領域で、多様な業種の企業参入とウェルネス産業拠点形成を推進

② スポーツ産業の拡大プロジェクト

●多様な分野の企業や大学・研究機関などと連携した新たなテクノロジー活用やヘルスケア分野へ展開でスポーツ産業を拡大

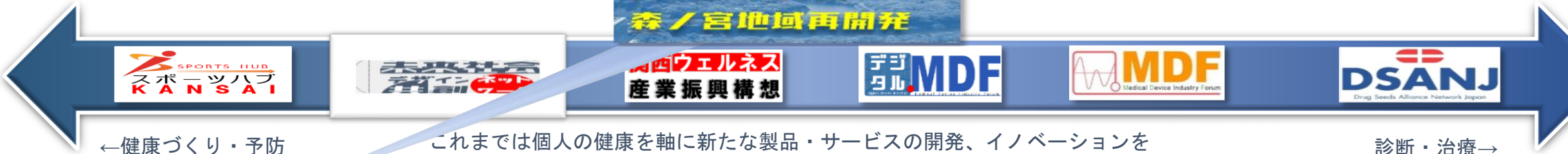
たんと繁盛 大阪アクションNeXT ～産業×都市×基盤で新しい豊かさを共創～（2020～2022年度）



ウェルネス加速フィールド

0. 健康から医療まで シームレスに事業展開

万博、うめきた2期、スーパーシティ特区の活用など、具体的なエリアへの実装を想定して、健康・医療関連サービス、プロジェクトを創出し、実証を推進し、大阪において「スマートヘルスケアシティ」モデルの実現をめざす。



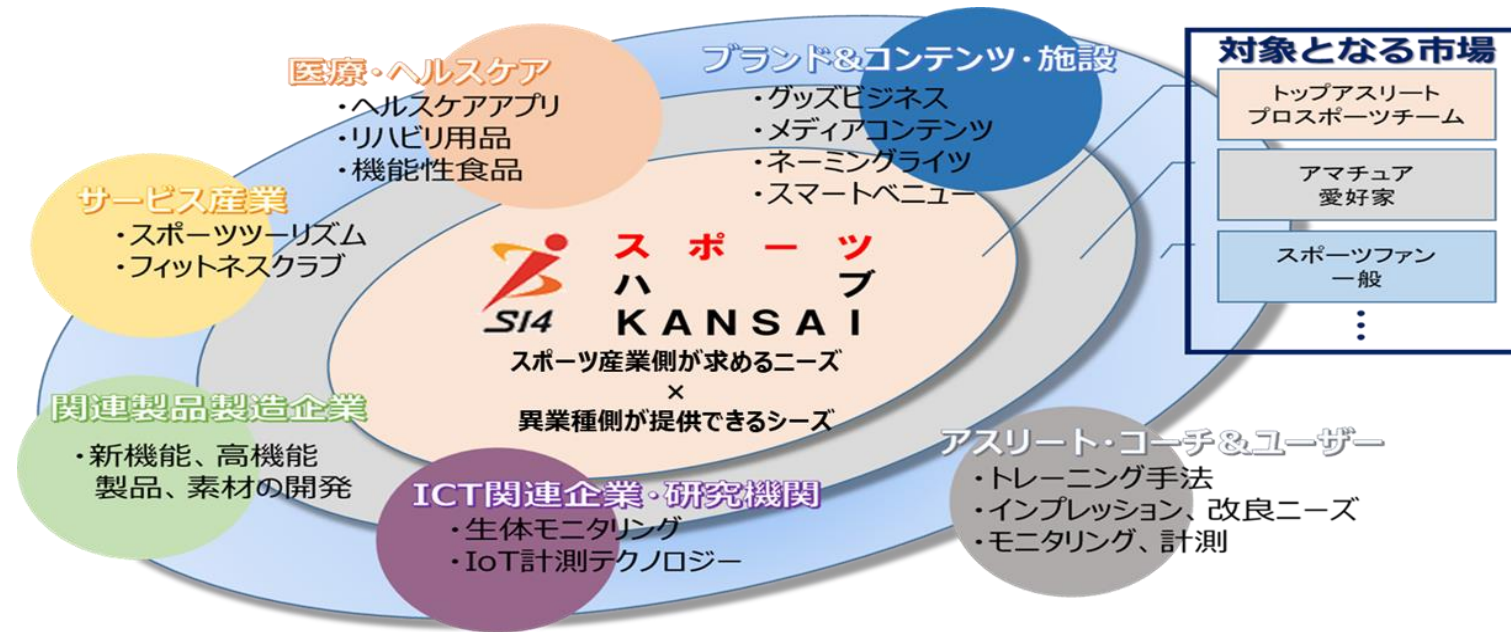
←健康づくり・予防

これまでは個人の健康を軸に新たな製品・サービスの開発、イノベーションを促す事業を拡張

診断・治療→

1. スポーツハブ KANSAI 概要

➤ スポーツと他産業の融合や、スタートアップと大・中堅企業との連携等により新ビジネスを創出し、スポーツ産業のすそ野を広げることを目的としたプラットフォーム。2017年度開始。



➤ 大阪・関西におけるスマートウェルネスシティの実現をめざし、テクノロジーでスポーツに新たな体験価値をもたらす製品・サービスや、スポーツの知見を応用した健康づくり、ヘルスケア事業の創出に注力している。うめきた2期や大阪・関西万博当における実証・実装にもつなげる。

情報発信・プロジェクト創出

ビジネスマッチング例会

体験型イノベーションショーケース
Ex-CROSS

YouTubeチャンネル

実証フィールド



うめきた2期



長居公園 など

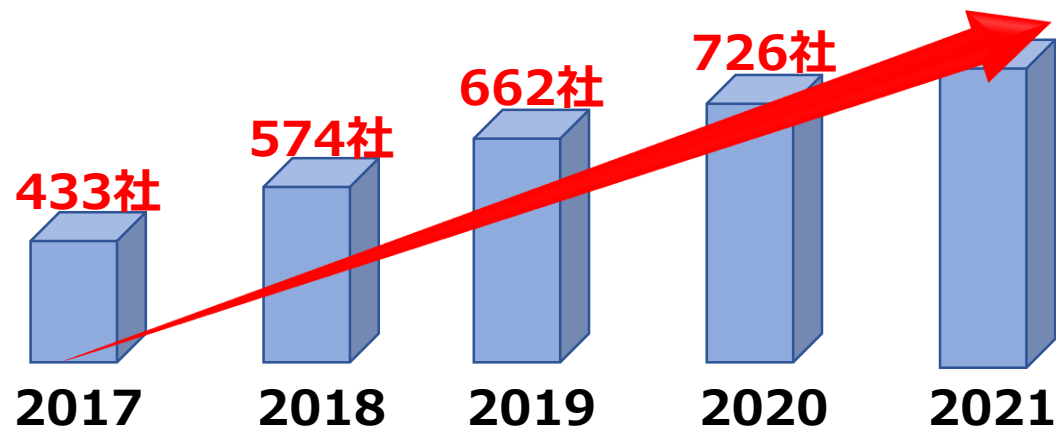
Towards and Beyond EXPO2025



2. 実績数値

登録者数 (2021年9月末時点)
734社1,163名

スポーツ関連企業・団体だけでなく、**スポーツ業界への参入を検討する異業種企業の登録も多い。**
 関西圏を中心に19都道府県から参画がある。



- 「**ビジネスマッチング例会**」: スポーツ、ウエルネス関連企業や競技団体の協業ニーズに対し、**異業種企業が提案提示。**
- 「**Ex-CROSS**」: スポーツ、ウエルネス分野の**先端的なサービス・テクノロジーを一般市民参加による”体験型”事業で実証するイノベーションショーケース**

ビジネスマッチング例会

全15回開催。オンラインにも対応

協業ニーズ発表社数
57社
 事業提案数
667件
 個別面談実施数
279件



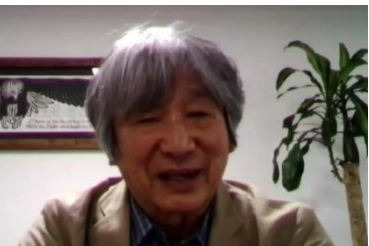
体験型イノベーションショーケース Ex-CROSS

2019年 **7,300名参加**
 2020年 **1,165回視聴**
 (オンライン)

2019年 鳥井副会頭開会挨拶
 2020年 鳥井副会頭/室伏長官ビデオメッセージ

YouTubeチャンネル

2020年6月の開始以降、計56本を配信



2021/6 辰野会長基調講演

3. ビジネスマッチング事例

34件の事業化案件を創出。コロナ禍ならではの案件など、幅広い企業の取り組みを支援。

スタートアップ企業との連携

ヘルスケア関連スタートアップが展開する行動変容ソリューションをフィットネスクラブが導入。寝起きや就寝前、通勤途中など日常生活の中に自然に運動を取り入れられるフィットネスプログラムを提供することで、会員の運動習慣構築に取り組む。



既存施設を活用した健康ビジネス開発

フィットネスクラブが、公園施設内にある遊具、器具を活用して、公園の各エリアを楽しみながら運動を楽しめる健康増進プログラムを開発し、プロスポーツチームや公園管理事業者と連携して提供。



➡ **テクノロジーを活用して、スポーツ・健康のエンターテインメント性を向上させ、新たな付加価値を創出。いずれもコロナ禍においても楽しめる取り組みであり、新しい健康ビジネスのあり方を示す事例。**

プロスポーツチームと連携した新規参入

化粧品メーカーが研究、開発した、腸内環境を改善することで美容・健康をサポートする成分を用いた健康食をプロスポーツチームと連携し開発。プロスポーツチームのブランドを活用して一般レストラン等に展開を広げる。



➡ **異業種企業のスポーツ・健康領域への新規参入に、プロスポーツチームの知見・ブランド力を活用。スポーツ産業のすそ野を広げるために異業種参入に注力するスポーツハブKANSAIの特長的な事例。**

3. ビジネスマッチング事例

その他連携事例

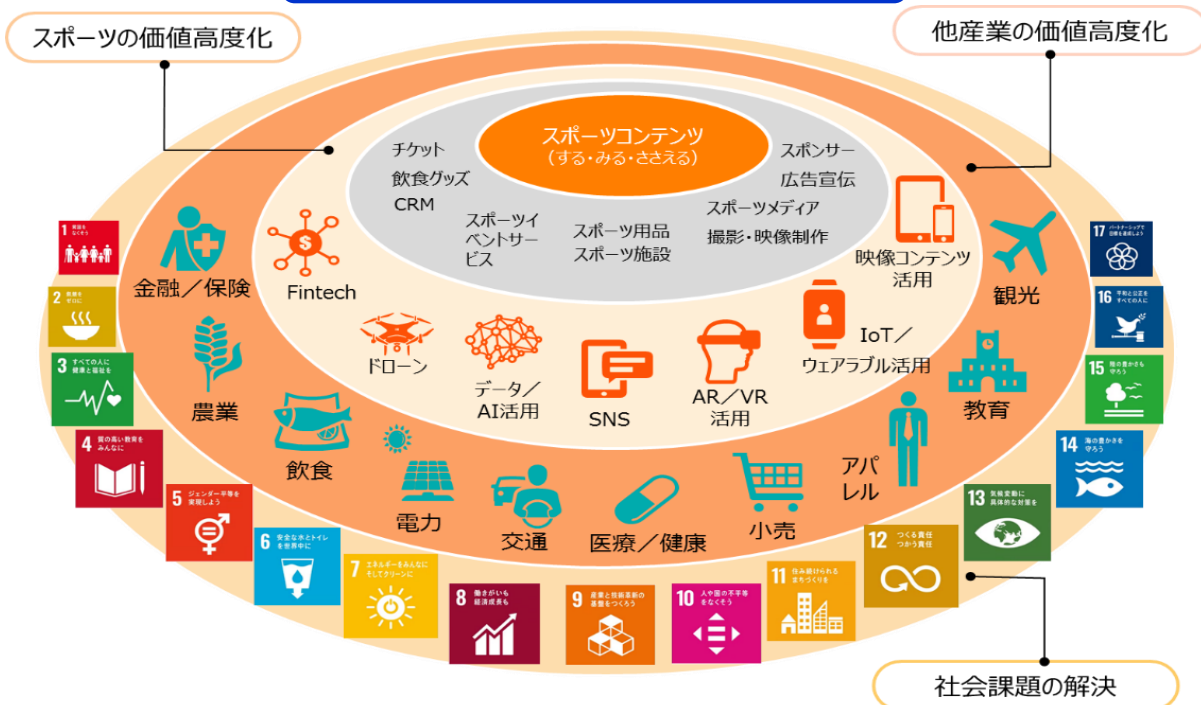
| 連携パターン | 連携内容 |
|------------------------|--|
| スポーツ用品メーカー×金属加工メーカー | 異業種企業の成形技術を活用した高機能スポーツ用品開発 |
| トップアスリート×中小ソックスメーカー | トップアスリートの監修による競技専用ソックスの開発 |
| プロスポーツチーム×IT系スタートアップ企業 | スポーツチームのコンディション管理をスタートアップのICTツールでデジタル化 |
| フィットネスクラブ×食品系スタートアップ企業 | スタートアップが開発するパーソナライズドサプリを提供するデバイスを導入 |
| アスレティックトレーナー×IT系企業 | トレーニング指導の現場をデジタル化する動画解析ソリューションを導入 |
| フィットネスクラブ×リハビリ施設事業者 | スポーツ医学の知見を掛け合わせた、特定疾患向けのフィットネスプログラム開発 |
| 繊維メーカー×高齢者施設事業者 | メーカーの開発した介護用パンツを高齢者施設で実証し販路を拡大 |

上記以外にも、スポーツ産業×他産業のあらゆる組み合わせを実現。
 異業種連携、スタートアップ企業との連携などにより、スポーツ分野に新たな価値を創出する取り組みに加え、
 スポーツの知見を応用して健康領域のビジネスを開発する取り組みの支援を推進する。

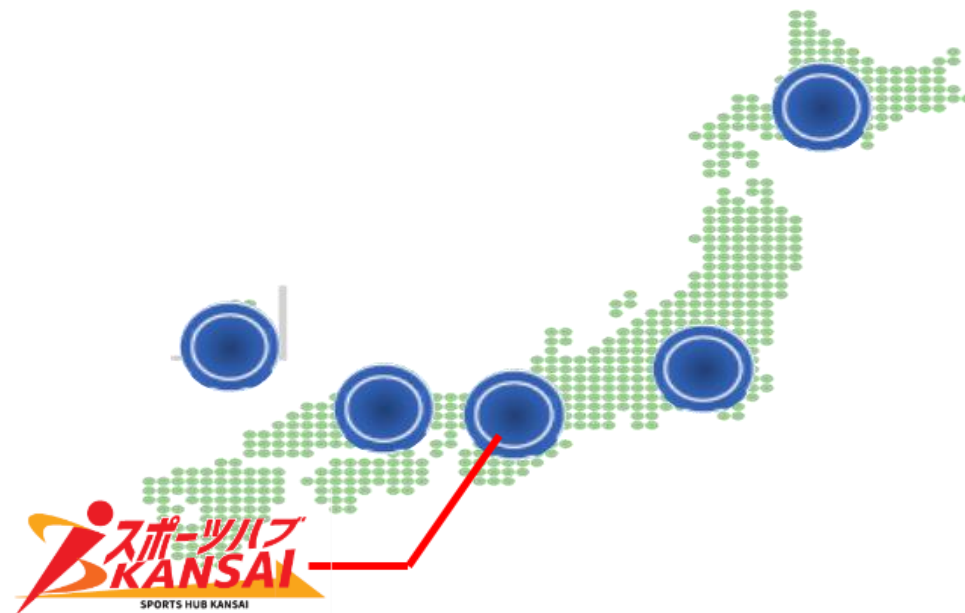
4. スポーツ庁との連携：地域版SOIP(Sports Open Innovation Platform) 事業

2021年度からは、スポーツ庁「スポーツオープンイノベーション推進事業（地域版SOIPの先進事例形成）」の運営協力事業者に採択され、**スポーツ庁と連携したスポーツ産業振興にも注力。**

スポーツ庁の産業振興



大商受託事業



スポーツ庁は、スポーツが持つ価値を活かして、新たな財やサービスを創出する基盤として、スポーツオープンイノベーションプラットフォーム (SOIP) を2018年から展開している。



スポーツ庁は2021年からスポーツオープンイノベーションの取り組みを各地域で展開。**関西においては、大阪商工会議所が運営協力事業者として事業を推進。**他に、北海道、中国、沖縄の3地域で実施。

4. スポーツ庁との連携：地域版SOIP(Sports Open Innovation Platform) 事業

スポーツ庁の地域版SOIP事業として、地域のスポーツチームと、異業種企業等との共創を促進する事業を実施。スポーツチームの協業ニーズに対する事業提案、それら提案の育成、スクリーニング、実証までを行う。

協業ニーズ一覧



ガンバ大阪(サッカー)

- ① クラブリソースを活用した地域の社会課題解決、SDGsの実現
- ② スタジアムと万博記念公園における新たな移動体験の創出とスポーツパーク化
- ③ テクノロジーを活用した選手のコンディション管理



NTTドコモレッドハリケーンズ大阪(ラグビー)

- ① デジタル活用によるスタジアム観戦体験のアップデート
- ② 新たなファン層の獲得につながるソリューション
- ③ チーム・選手のIP(知的財産)やデータを活用したヘルスケアビジネスの創出



関西学院大学 競技スポーツ局(学生スポーツ全般)

- ① テクノロジーを活用したチーム運営の効率化、チーム強化
- ② 選手のコンディション向上・健康管理を実現するローコスト・サステナブルなソリューション

ガンバ大阪 **40件**
 NTTドコモレッドハリケーンズ大阪 **35件**
 関西学院大学競技スポーツ局 **14件**
合計89件の事業提案

4. スポーツ庁との連携：地域版SOIP(Sports Open Innovation Platform) 事業

書類選考通過企業一覧



OpenStreet(株)



吹田市内各エリアとスタジアムをつなぐシェアサイクル

(株)シンク



スポーツを通じた防災教育プログラムの開発、枠組み構築

(株)GINKAN



ホームタウンの飲食店をITで活性化する地域連携プロジェクト

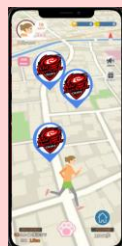


CBC(株)



自由視点映像の構築によるスタジアム観戦の体験価値向上

リアルワールドゲームス(株)



ゲームを通じてファンのエンゲージメント強化、健康増進につながるウォーキングアプリの開発



KGAD

関西学院大学競技スポーツ局

(株)ユーフォリア



デジタルを活用したコンディションや食事の可視化と地域と連携した学生サポート

オンキョースポーツ(株)



スポーツ栄養に特化した食事管理アプリを通じた栄養指導

書類選考を通過した上記企業は、11月5日～6日にかけて実施されるピッチイベント「Business Build」に参加し、チーム担当者に直接プレゼンテーションを実施し、採択を目指す。

5. スポーツ庁連携・うめきたや万博での展開も想定した事業： 体験型イノベーションショーケース「Ex-CROSS」

スポーツ・ウエルネス分野の新しいサービスやテクノロジーについて、アスリートや一般市民が参加する場で実証を行う体験型ショーケース事業。
大阪・関西におけるスポーツ、ウエルネス分野のイノベーションを進めるため、関連サービス、プロジェクトの実証を行う。
うめきた2期や2025年大阪・関西万博での展開にもつなげる。

日時：2021年11月13日(土) 11:00～17:00(予定)

会場：長居公園 スタジアム前広場／ヤンマースタジアム長居

主催：うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会

共催：大阪商工会議所・スポーツハブKANSAI／大阪府・大阪スポーツプロジェクト

後援：スポーツ庁／公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
(予定)

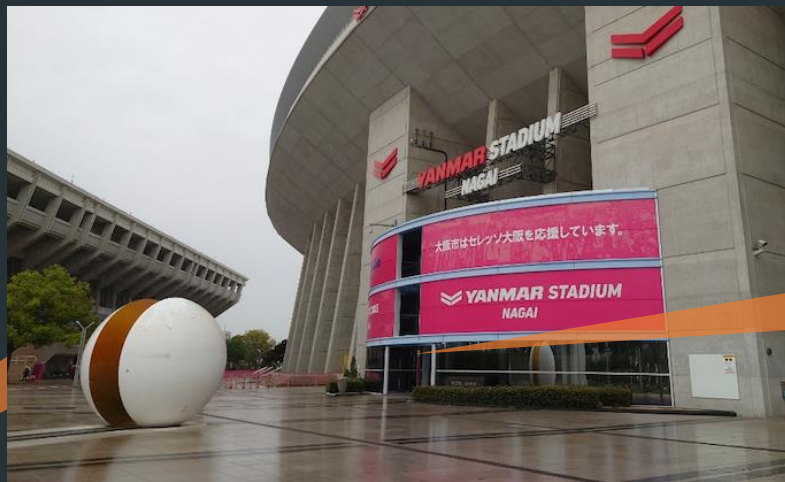
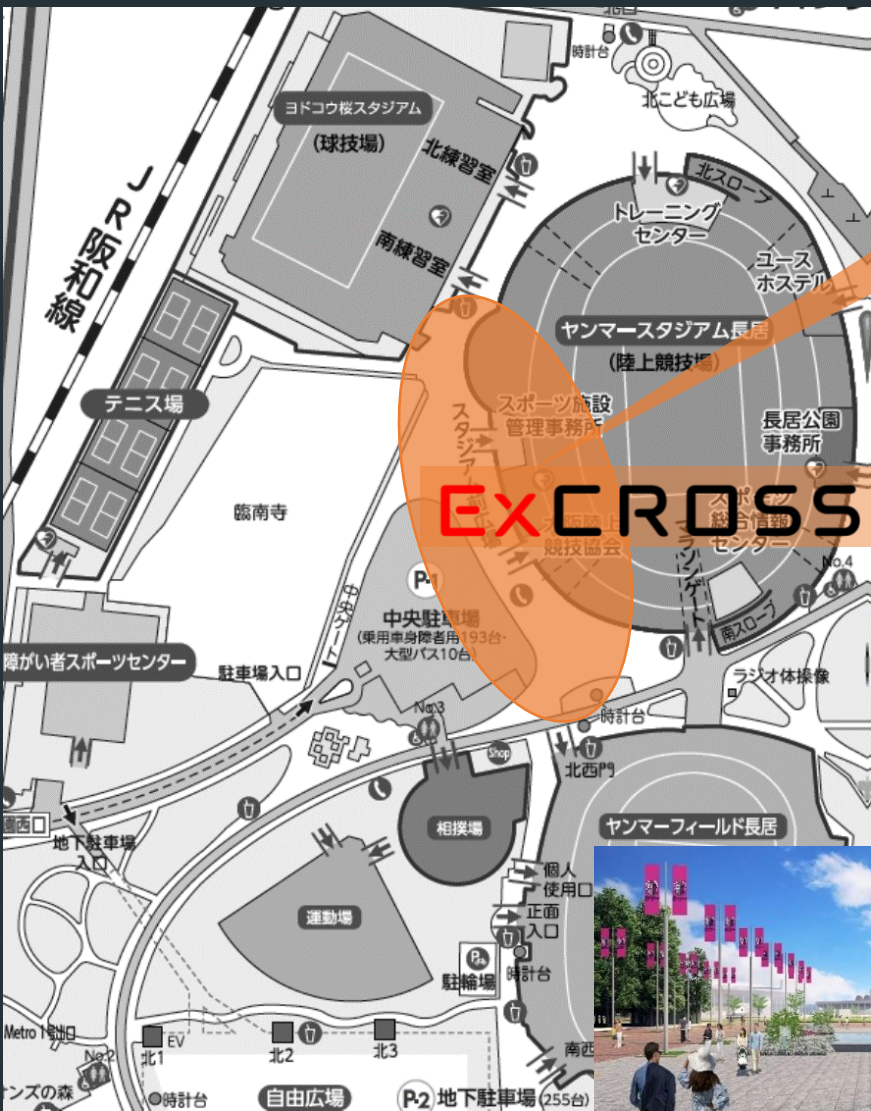
協力：関西学生アメリカンフットボール連盟／わくわくパーククリエイティブ株式会社／
(予定) 株式会社博報堂

運営協力：MGスポーツ株式会社

メディアパートナー：MGスポーツ株式会社／HALF TIME株式会社



開催概要



ヤンマーフィールド長居、ヨドコウ桜スタジアムの前となる「スタジアム前広場」で開催。

ヤンマースタジアム長居のエントランスホール等一部施設も活用。

➤ うめきた2期、大阪・関西万博での展開につなげる実証。

- ← 長居公園は「スポーツ・健康と食」をテーマとする
- ← 一般市民やトップアスリートがリアルに体験することで実証
- ← 多くの来園者があり、スポーツイベント開催時で不特定多数の市民が参加
- ← コロナ禍におけるリアルイベント開催における対策検証

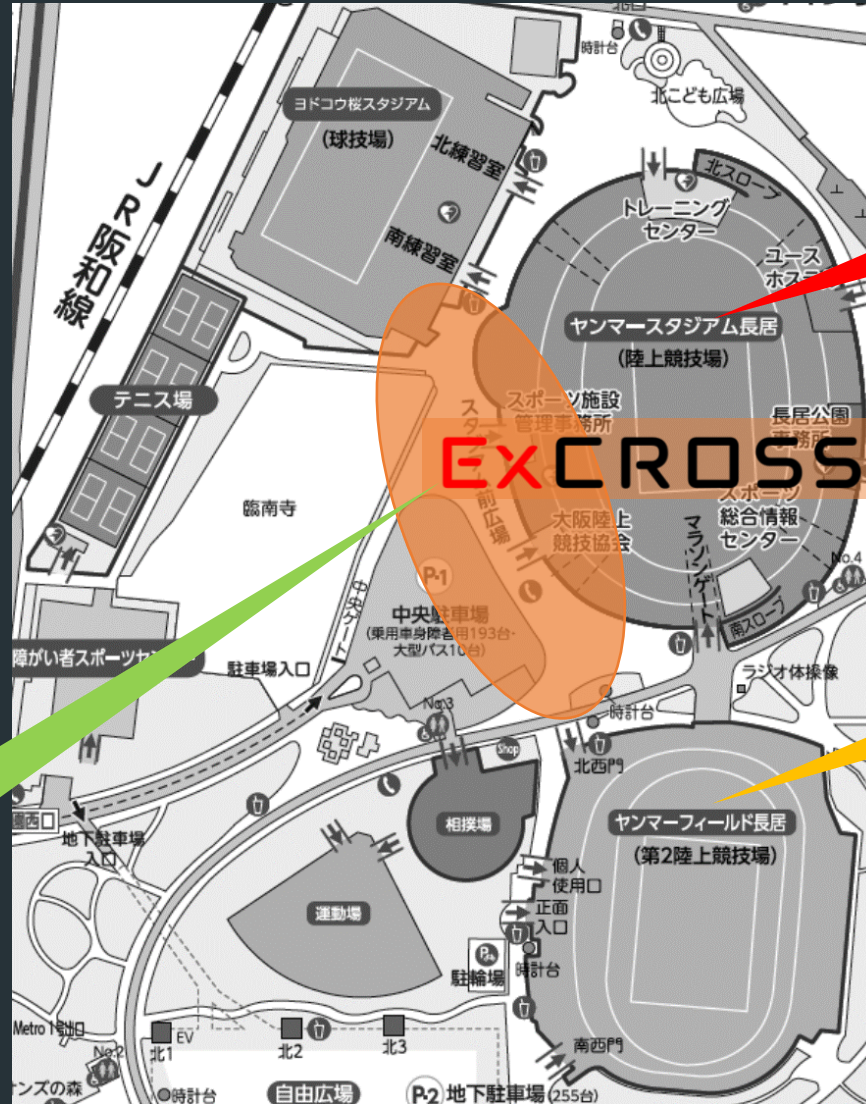
➤ スポーツハブKANSAIで培ったネットワークを活かす

- ← スポーツ庁や大阪府の事業等と連携



同時開催

ヤンマースタジアム長居、ヨドコウ桜スタジアム、ヤンマーフィールド長居で複数の学生スポーツの大会が開催。関西学生アメリカンフットボール連盟と連動した集客施策を展開するほか、公園利用者へのアプローチ等を通じて、3,000人の動員目標とする。



関西学生アメリカンフットボールリーグ Div.1



大阪中学駅伝



公園内でジョギングする市民多数



来園者：900万人/年 25,000人/日

体験型ショーケース 実施コンテンツ

1. スポーツ×テクノロジー

スポヲタ(株)／KINEXON



ウェアラブルデバイスで、選手のトラッキングデータやパフォーマンスデータをリアルタイムで可視化し、戦術分析や観戦体験の向上につなげるテクノロジー。
データ可視化のデモンストレーションイベントを実施。

来場者が、実施コンテンツの魅力を“体験”できるショーケース事業で企業はビジネスとしての検証を実施

- 企業は、アスリートによる効果検証、企業関係者とのディスカッション、一般市民のモニタリング等を通じてマーケットサウンディングが可能。
- うめきた2期など、都市公園を活用したビジネスの可能性模索にもつなげる。

大日本印刷(株)／チアスタ！



アスリートとファンが交流するデジタルプラットフォーム。専用のSNSでアスリートが情報発信、ファンはデジタル応援グッズを購入してアスリートにギフトとして贈り、アスリートの活動資金に充てるシステム。購入されたデジタル応援グッズを試合会場に表示するなどの新しい応援の形を実証。

(株)桃谷順天館／アスリートヨガ×フローラコントロールISR



腸内フローラから健康を改善する天然由来の栄養成分「フローラコントロールISR」を用いた健康栄養食品のサンプリングを実施。ヨガでアスリートのコンディショニングをサポートする日本アスリートヨガ機構との連携によりスポーツ領域における検証を進めており、ヨガ体験も併せて実施。

実施コンテンツ 体験型 ショーケース

2. ウェルネス×テクノロジー

アシックス/Runmetrix、Walkmetrix



ウェアラブルデバイスでランニング、ウォーキングのフォームやペース分析などを行い、改善に向けたトレーニングやストレッチの方法などをパーソナライズしてフィードバックするシステム。Walkmetrixの歩行体験会を実施。



FunLife/FITRIS



パンチ、ジャンプなど特定の動きに応じて、ブロックが動き、テトリスが楽しめる、スポーツとエンターテインメントを掛け合わせたゲームアプリ。スマホカメラで実施可能。



パナソニック/ Yoga Synchro Visualizer、顔ヨガ

姿勢・動作の解析や、目線の動きなどから感情分析が可能なカメラ技術を用いて、ヨガを通じたリラックスや集中の度合いを可視化するテクノロジー。体験・デモを実施。

実施コンテンツ 体験型ショーケース

3. 公園施設の活用

東急スポーツオアシス/長居パークレッチ



長居公園内に点在する施設・遊具を使った運動プログラムをアプリで提供し、長居公園全体を巡りながら健康増進ができるサービス。利用者のログデータの活用等ビジネスの可能性を検証する。

4. スポーツ庁

11月6日に決定したスポーツ庁連携事業における、スポーツチーム×企業の共創事業の採択企業のテクノロジーをデモンストレーション。

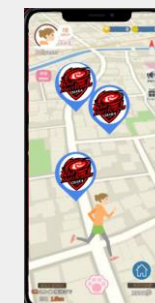
グローブ・スポーツコミュニケーションズ × Wahoo Fitness Japan/Rouvy



実際の走行速度などが、バーチャル上に反映され、離れていても一緒にレースやサイクリングが楽しめるサービス。イベント会場や公園施設などのバーチャルコース体験を通じて、未来のまちを体感することも可能。コロナ禍における新たなスポーツの楽しみ方としてデモイベント、体験会を実施。



リアルワールドゲームス(株)



ゲームを通じてファンのエンゲージメント強化、健康増進につなげるウォーキングアプリの開発

実施コンテンツ 体験型ショーケース

5. ゆるスポーツ

ゆるスポーツYOUTH×旭化成／足ンクロ



映像に合わせて足を動かしポーズを決め、旭化成のモーションキャプチャタイツを活用して映像との一致度を点数化して競うスポーツ。映像とのずれ度合いから性格診断も行うなど、エンタメ性も付加。

大阪成蹊大学×パナソニック／グリコース (仮)



パナソニックの姿勢解析・感情分析技術を用い、大阪の名所にちなんだポーズを取った際の正確性、心の余裕度、キープ力などを点数化して競うスポーツ。

大阪体育大学×大阪府／デリバリット



大阪府がうめきた2期等での実装を見据えて提示した、「屋外フィールド(みどりの空間)でニューノーマルでも楽しめるスポーツ」というお題に対し考案したスポーツで、大阪の名所、名物に見立てたフィールド、フリスビーを使ったアルティメットのような競技。

実施コンテンツ アスリートデモ

多数のトップアスリートが来場し、デモイベントや体験型ショーケースの効果検証に協力

- ・デモイベントを通じてアスリートの能力やスポーツの魅力を発信する
- ・アスリートが前述のショーケースに参加し、経験、知見に基づいたフィードバックを行い、効果検証に協力する。



3x3.EXE

「3x3.EXE」は、3人制バスケットボールと、音楽、ダンス等とを組み合わせた都市型エンターテインメントスポーツのリーグや大会の総称。3x3.EXE所属チームから現役選手が来場し、エキシビジョンマッチを開催。

NTTドコモ
レッドハリケーンズ大阪



セレッソ大阪
堺レディース



大阪ラヴィッツ



大阪スポーツプロジェクト

大阪府事業「大阪スポーツプロジェクト」と連携。府内プロスポーツチームと連携し、スポーツをする、みる、ささえる環境の整備のために、一般市民がトップアスリートのパフォーマンスに触れる機会の提供などを行っている事業。本事業に参画するプロスポーツチームのうち、長居公園で興行を行うなどゆかりのある3チームから選手・OBが来場し、前述のショーケースに参加予定。

スポーツ・ウェルネスが街の機能として実装される未来社会を目指し、万博や街づくりのプロジェクトと連動することで、事業としての出口を見据えた産業振興を目指す。



ライフサイエンス分野における先進的な大学・研究機関・企業が集積する関西圏のポテンシャルを活かし、国際的イノベーション拠点を形成することを目標に、民間レベルで一丸となって取り組みを進めるため、大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所が協議する「京阪神三商工会議所ライフサイエンス振興懇談会」において政府への要望書を建議。**スポーツ・ウェルネス・イノベーションセンター(仮称)機能の設置を要望。**

2021度 関西圏におけるライフサイエンス産業振興にかかる要望 ～国際的な医療・健康関連産業の集積に向けて～

要望事項

1. With / Postコロナ時代における感染症対策と医療提供体制の整備
2. 国家戦略特別区域における規制緩和等の実現加速
3. デジタルヘルス領域の産業化推進
4. 2025大阪・関西万博を見据えた取り組みに対する支援強化
5. 再生医療の産業化に向けた原料細胞の供給体制の整備
6. 医薬品医療機器総合機構関西支部（PMDA関西支部）機能の拡充
7. 日本医療研究開発機構（AMED）西日本拠点の設置（一部変更）

8. (JISSとの連携または、JISS-WEST設置による)スポーツ・ウェルネス・イノベーションセンター(仮称)機能の設置

スポーツによる健康維持、予防医療の効果に注目があたる中、トップアスリートのためのスポーツ医科学研究（医学、生理学、生化学、バイオメカニクス、栄養学）を推進する国立スポーツ科学センター(JISS)の研究成果は様々なビジネスに活用されるべきである。

しかし、現状、JISSではトップアスリートの育成に力点が置かれる傾向にあり、貴重なアスリートのデータも十分活用されていない状況にある。

については、ヘルスケア企業、スポーツ関連企業、製薬企業、医療機器企業、食品関連企業等、健康、スポーツに関わる企業の集積が高く、同分野の研究者も揃い、世界レベルの競技者も多く存在する上、万博開催を控え、新たな健康ビジネスの開発、国内外への発信をめざす大阪・関西に、スポーツ・ウェルネス・イノベーションセンター(仮称)機能の整備について検討されたい。国立スポーツ科学センター(JISS)西日本拠点(JISS-WEST)として整備するか、民間主導による整備の場合はJISSと提携したセンターとすることを求める。

大阪商工会議所 産業部

理事・産業部長 榎山 愛湖

06－6944－6486

makiyama@osaka.cci.or.jp